

報道関係各位

【アートってなんだろう？】

武蔵野美術大学が夏休みの子ども向け展覧会「アートを遊ぶみんなの展覧会」を開催

武蔵野美術大学（東京都小平市、学長：長澤忠徳）は、2019年7月23日（火）～8月25日（日）まで、「アートを遊ぶみんなの展覧会」を、羽村市生涯学習センターゆとろぎ（東京都羽村市）で開催します。

本展覧会では、夏休みの子ども向けに、日本画・油絵・版画などを学ぶ本学学生たちの優れた作品約40点をご紹介します。様々なアートの楽しみ方を提案します。また、展覧会に合わせ、鑑賞プログラムや造形ワークショップなどの関連企画も実施します。

【開催概要】

「アートを遊ぶみんなの展覧会」

- 期間： 7月23日（火）～8月25日（日）
9:00-22:00 月曜休館（ただし8月12日〔山の日振替休日〕は開館）
※ 一部展示観覧スペースは入場が17:00までとなります。なお、展示作品の一部は観覧出来ない日がありますがご了承ください。
- 会場： 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 館内各所
- アクセス： 〒205-0003 羽村市緑ヶ丘一丁目11番地5
JR 青梅線羽村駅東口下車徒歩8分
※ 会場は駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 入場料： 無料
- 出品者： 武蔵野美術大学日本画学科・大学院日本画コース 学生12名
武蔵野美術大学油絵学科油絵専攻・大学院油絵コース 学生11名
武蔵野美術大学油絵学科版画専攻・大学院版画コース 学生16名
- 主催： 青梅市・羽村市・瑞穂町 子ども体験塾実行委員会
- 協力： 武蔵野美術大学
- 企画・運営： 春原史寛（武蔵野美術大学芸術文化学科准教授）
- ※ 本展覧会は、多摩・島しょ広域連携活動助成事業 子ども体験塾「アートであそぶ夏休み！」×ムサビプロジェクトとして開催します。

（お問い合わせ）羽村市生涯学習センターゆとろぎ：042-570-0707

<本件に関するお問い合わせ先>

武蔵野美術大学 大学企画グループ社会連携チーム 担当：板橋
phone: 042-342-7945 fax: 042-342-6087 e-mail: mau-kouza@musabi.ac.jp

【事前申込み不要の関連企画】

「小中学生のためのギャラリー・トーク」

この作品や、展覧会を作った人と話してみると楽しさのヒントがあるかも。いっしょに絵を見ながらいろいろなアート鑑賞の方法を体験しよう！

展示作品の作者である武蔵野美術大学の学生や、展覧会を企画した教員が、展示をわかりやすくお伝えします。小中学生を主な対象とした内容ですが、どなたでも自由に参加できる鑑賞プログラムです。

- 日時： 7月28日（日）13:30-14:30
対象： 小中学生（未就学児、高校生、一般の方もご参加いただけます。）
講師（予定）： 出品アーティスト有志（武蔵野美術大学学生）
春原史寛（武蔵野美術大学芸術文化学科准教授）
会場： 羽村市生涯学習センターゆとろぎ
1階エントランスに集合、館内で展覧会を鑑賞

「開園！はむらアート恐竜ランド」

鉄の立体作品を作り続けているアーティストの辻蔵人さんを先生にむかえ、みんなでアートな恐竜づくりを体験します。巨大なハムラ・レックスにいろいろな形や材料のうろこをつけて、「ゆとろぎ」に恐竜を登場させよう。

アーティストと一緒に、素材の材質や形・色彩の面白さに注目しながら、造形活動を行います。

- 日時： 8月3日（土）9:00-16:00（時間内にいつでも参加できます）
対象： どなたでも（ただし、時間内でも材料が終わり次第終了する場合があります）
会場： 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 1階
講師： 辻蔵人氏（造形作家、武蔵野美術大学大学院彫刻コース修了）

<本件に関するお問い合わせ先>

武蔵野美術大学 大学企画グループ社会連携チーム 担当：板橋
phone: 042-342-7945 fax: 042-342-6087 e-mail: mau-kouza@musabi.ac.jp



大石日向子「日々の記憶」(2016年)



鈴木フィオナ知子「あの晴れた日に」(2019年)



関田橋「Dit」(2018年)



辻蔵人「Secret of the Pond」(2013年)



羽村市生涯学習センターゆとろぎ



展覧会メインビジュアル

<本件に関するお問い合わせ先>

武蔵野美術大学 大学企画グループ社会連携チーム 担当：板橋
 phone: 042-342-7945 fax: 042-342-6087 e-mail: mau-kouza@musabi.ac.jp